



蟹江小だより

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江町立蟹江小学校

第34号

令和8年1月23日

発行者：佐古達哉

♪ PTA「もちつき会」がありました！

16日（金）の午前中には、本校の体育館や駐車場を使って、本校PTAが主催する「もちつき会」が開催されました。

今年の「もちつき会」では、全ての児童が「杵で（おもちを）つく」体験ができるよう工夫をしていただいたことで、臼にもち米が入るところから餅になる過程を見た子どもたちから、「こんな風に餅ができるんだ」「（杵は）重かったー」という声を、たくさん聞くことができました。PTAの皆さんには、みんなで「ついた餅」とは別に、子どもたちが食べるための「パック餅」を別途ご用意していただき、「（餅を）食べることも」活動に盛り込んでいただけました。「きなこ」と「みたらし」の味がついた餅を、「おいしいー！」と満面の笑顔でかじった子どもたちが食べる様子に、見ている私たちも幸せな気持ちになりました。



今回ご協力をいただいた地域の皆様とお話をさせていただく中で、「自分たち（が小学生）の時は、駐車場のところに臼を並べてやったなあ」「以前はこの近くの商店から、もち米を提供してもらってやっていたんだよ」と、過去の「もちつき会」や地域のことを、たくさん聞かせていただくことができました。今年「もちつき会」を経験した子たちから、未来のまだ見ぬかじりっ子たちに「自分たちの時は…」と話す人が一人でも多く出て、「蟹江」のバトンつなぐ地域の担い手に育ってほしいと願います。

ちなみに、子どもたちや地域の皆さんで協力してついたお餅は、「鏡餅」に整えられて各教室で子どもたちの成長を見守ってくれています。

会の開催にあたり PTA や地域の皆様には、「PTA バザー」の出店、さらに道具や材料の手配をはじめ、地域ボランティアの募集や入念なリハーサルの実施、そして子どもたちの健康・安全面に万全の配慮をした計画を立てていただくなど多くのご尽力をいただけたことで、子どもたちにたくさんの「学び」「感動」「喜び」がある貴重な会を開催することができました。改めて会の開催にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

なお、学級閉鎖のため当日の会に参加ができなかった4年1組と3組に関して、こちらも PTA の皆様に温かいご配慮をいただき、来週月曜に「食べること」が体験できるようお餅を用意していただく予定をしています。



♪「全国学校給食週間(1月24日～30日)」です

毎年、1月24日～30日は「全国学校給食週間」となっています。この週間は、学校給食による教育効果を促進する目的で昭和26年1月から開始されています。このことを受けて来週1週間は、蟹江・弥富・飛島で「統一献立」となり、愛知県の郷土料理や食材を使用した「にみそ」「ひきずり」「きしめん・おにまんじゅう」「かきまし(の具)」「(あいちの)米粉パン・ポトフ・フルーツポンチ」が提供されます。

かにつこたちは、笑顔でモリモリ給食を食べる子が多いのですが、こういった機会を通じて「食」に関連した地域文化や伝統に関心をもち、自らの健やかな成長と地域を愛する気持ちを育むきっかけにしてもらえたらと思います。

♪「登校時間の調整」現状と今後について

12月23日にきずなネットにて配信をしたお知らせのとおり3学期から各通学団で実施をしている「登校時間の調整」につきまして、各ご家庭や地域の皆様におかれましては、さまざまな面でご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

この取組の現状は、次年度以降の集合・登校時刻を確定させるための「調整期間」として、「8時以降に学校到着」に対し、登校をしてきた各通学団に「到着がまだ少し早いかな」「この時間なら大丈夫」と声掛けをして、各通学団が集合時刻の目安を立てられるようにしています。このことで地区によっては、通学団ごとの出発時刻にばらつきが見られる所もあり、旗当番や見守り隊など、地域でご協力をいただいている皆様には、何かとご迷惑をおかけしている点もあると思います。

「8時以降の登校」が安定しない現状について、班長や地域の方に状況を確認している中で「集合場所の出发を、時間ではなく人がそろったことで判断しているのでは」という点が課題として挙げられています。このことを受けて学校では、近日中に臨時の通学団会を行い、「蟹江小学校擁護会」のご協力を得て各通学団に「デジタル時計」を1つずつ配布します。この時計を活用して集合場所の出発時刻を明確にし、確実に登校が8時以降になる時間を確認した上で、改めて保護者や地域の皆様に各通学団の「集合時刻一覧【確定版】」をお知らせする予定をしています。

時刻の確定までの調整期間におきまして、ご迷惑をおかけすることも多々あることと思いますが、皆様のご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。